

公表日 2026年 2 月 20 日

事業所名		こぼんはうすさくら 細谷教室				保護者等数(児童数) 32名		回収数 29件(割合91%)	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	4	0	3	・人数が多いと狭いと感じることもあるが工夫して対応してくれていると思う	活動内容に合わせ、室内を区切る、時間を分けるなどしてスペースの確保を行っています	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21	4	0	4	・子どもたちに目がよく届いていると思う	様々な立場から支援を幅広く行えるように協力していきます	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24	1	0	4	・見える形で分かりやすくなっていると思う	定期的に見直しをし、その時に必要な構造化を考え、取り入れていきたいと思っています	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24	3	0	2	・明るく子どもたちの写真や作品もあり親しみやすく過ごしやすい環境だと思う	今後も引き続き過ごしやすい環境を維持していきます	
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26	1	0	2	・本人の気持ちを返り取って共感しながら対応してくれている	まずは利用しているお子さんに十分にに関わり、その全体像をつかんでいけるよう引き続き努力していきます	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28	0	0	1	・連絡帳を通してそのように感じる	支援内容や興味、季節感など総合的に考えていながら支援プログラムを組んでいきたいと思っています	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28	1	0	0	・子どもの得意・不得意をしっかりと把握してくれていると思う	十分なアセスメントとカンファレンスを通して本当に今必要な計画を立てていきたいと思っています	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28	0	0	1	・定期的な支援のフィードバックも受けられていて支援に多様さがみられる		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	29	0	0	0	・計画通りに対応してくれていると思う	定期的な支援計画の確認を行い、計画に沿った支援が出来ているか見直しを行っています	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	1	0	2	・季節に合わせたイベントや誕生日カードなど行っている	季節感をはじめ、集団性や技巧性など色々な目的を持って楽しみながら参加できる活動プログラムを用意しています	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	12	1	2	14	・公園などに行ったときに交流がある時もあるのかな、とは思う	企画してはおりませんが、外活動の際には児童館等利用し、他の子どもと活動する機会ももっています	
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28	1	0	0	・丁寧な説明がありました		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29	0	0	0	・されました	今後も丁寧に説明し、支援していきます	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	5	2	7	・モニタリング等でアドバイスを受けているので十分だと感じている	まずは職員間で家族支援プログラムについて研修を重ねていきたいと思っています	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	28	1	0	0	・とても話しやすい先生方ばかりなので相談や質問をしている	連絡帳や送迎時等を中心に小まめにお子さんの様子を伝えていくよう心掛けています	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	1	0	0	・課題となるところだけでなく良い所も伝えてもらえるのがありがたいです		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27	2	0	0	・長く利用していて家族親戚のように支えてくれていると感じている		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	5	6	12	・個人的には欲しい気持ちもある。 ・あまり必要性は感じていない	今のところ父母の会等を設立する要諦はありませんが、保護者の交流が出来るような機会は今後考えていけたらと思っています	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28	0	0	1	・電話でも気軽にに応じて頂けている。心配な事にもすぐに対処して頂けている		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	29	0	0	0	・連絡しやすいので伝えやすいし、聞きやすい		

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	27	0	0	2	・お便りは写真も豊富で分かりやすい・SNSはもっと更新してもいいくらい楽しみにしている	毎月紙媒体で活動の様子や今後の予定をお知らせするほか定期的にSNSでも粥道の様子をお伝えしています
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	28	0	0	1	・書面でも通知されているし、困った事は無い	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22	3	0	4	・日ごろから何かあると大きなことでなくとも迅速丁寧なので、しっかりやってくれていると思う。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	0	0	8	・避難訓練の様子は連絡帳で知ることが出来た	定期的に火災、地震の避難訓練をおこなっています
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27	0	0	2	・行われていると思います	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29	0	0	0	・説明がありました	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	28	0	0	1	・楽しそうです ・本人の気持ちをよくわかってくれるので安心して通っている	お子様方が安心して、楽しく過ごせる場所を提供できるようにスタッフ一同取り組んでいます
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	28	0	0	1	・利用の日はにこにこしていてとても楽しみにしているのを感じる	
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	1	0	0	・たいへん満足しています ・本人に共感しその声かけの内容やタイミングが絶妙で感謝している	ありがとうございます。今後もひとりひとりに目を向けて満足して抱ける支援を目指していきます

公表日

2025 年 2 月 20 日

事業所名

ごはんはうすくら 細谷教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	4	グループ分けして外活動と室内活動に分けることでスペースを広く使う等工夫している	外活動だけでなく室内で落ち着いて静かに過ごせるような活動を考え、提供していく
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	6		体調等の突発的な職員の休みに、利用児童に対して十分な支援が行えない状態になる。職員数の増員をお願いしたい
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	2	流れを伝えるための写真カードの利用や活動に応じて集中しやすいように区切られたスペースの活用をしている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	3	日々整理整頓を心掛け活動に合わせて机の位置を変えるなどして対応している	子どもも使ったものを片付けやすいように工夫していく
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	気持ちの切り替えや集中が必要な時等に利用している	個別の場所として利用できる場所が少ないので、パーテーションなども使っていくと良いと思う
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	0	日々の昼礼や会議などを通し、全員が支援の確認と振り返りが出来るようにしている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	評価表集計後に必ず会議を行い、保護者の以降の把握および今後の支援について確認している	研修を行うことで、疑問点を解消し業務改善につなげていく
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	2		職員全体が事業所の業務や関係機関との関係を理解できるようにしていく
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	1		職員全体が事業所の業務や関係機関との関係を理解できるようにしていく
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	作成され、公表されている	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	モニタリング会議を行い職員全体で子どもの現状と支援について確認するようにしている	ケースの話し合いを通して支援の質を高められるように支援に役立つ知識なども学べていくようにする
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	モニタリング後も定期的に計画の確認を行い、それに沿った活動を準備したり対応したりしている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	月の制作や外活動の内容、イベントの内容などを相談しながら立案、準備をしている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	季節感を取り入れたり子どもの状態を常に新しく捉えなおすことでそれらに合わせて活動を考えている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	昼礼を行い、打ち合わせをしている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	2	終了後すぐには難しい為、次の日の朝に振り返りを行うようにしている	実際には出来ているが、理解できていない職員もいるので改めて説明をしていく
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	毎日支援終了後に記録を付け、抜きのないようにしている	

適

切 な 支 援 の 提 供	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	8	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0	会話や絵カードなど様々なツールを用い質問したり選べるような場面を作るよう心掛けている	そのほかにも自己選択できるような支援について研修等行い勉強していきたい
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	基本児発管が参画している	時間的に会議に参加できる機会が少ないので積極的に参加していく
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	協力医療機関と連携している	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	送迎時に適宜学校のお知らせを頂き、情報を確認している	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	0	必要に応じ、児童発達支援利用時の情報を共有している	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	1	相談員さんを通して教室での様子や支援に内容を伝えてもらっている	スタッフ皆が障害福祉サービス事業所について理解を深められるよう、見学や研修を行っていく
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	1		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	3	公園などで遊ぶ際に地域の子どもと一緒に遊ぶ事はある	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	5		今後積極的に参加していきたいと考えている
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	連絡帳や送迎等を中心に必要に応じては電話での連絡で話をする機会を作っている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	5	必要に応じて保護者との面談を設定し、家庭での対応力向上と現状理解を深めるために様々な情報提供を行っている	今後取り入れたいと思っている
保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	事前にアセスメントを取ったうえでモニタリング会議を行い、支援計画を作成するようにしている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	丁寧に支援内容について説明するようにしている	今後も一つ一つ丁寧に説明をしていく
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	連絡帳や送迎時に聞いた内容によっては別に時間を取って話を聞き対応するようにしている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2	6	保護者からの要望もなく逆に負担だと感じる親も多い為、今のところ保護者会を設立する予定はない	保護者会という形ではなく、自由参加の形で保護者同士が気楽に集まり情報交換できる場所を作っていけると良いと思う
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	対応の体制は整備されている	まずは苦情の出ることの無いように職員一人一人の意識を高めていく
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	毎月通信を発行するほかSNSにて定期的に活動内容を紹介、発信している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	7		今後地域との関わりで何が出来るかを模索していく
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0		

非常時等の対応	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	定期的に訓練を行っている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	定期的に健康状態等についてまとめて全体で確認している。変更があった際にも随時周知している	てんかん発作の対応や予防接種について等研修を行っていききたい
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	対応はできている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	各種必要な研修・訓練を行っている	新しい情報も取り入れ、常に内容の見直し更新を行っていく
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	定期的にヒヤリハット会議を行い、再発防止に努めている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	定期的に研修の機会を設け、支援に役立てるようにしている	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0		